論　文　目　録

報告番号	※甲第　　号	氏　名	小池　宏

主　論　文

題　目　　冊

Is immunohistochemical staining for ß-catenin the definitive pathological diagnostic tool for desmoid-type fibromatosis? : A multi-institutional study

（デスモイド型線維腫症の病理診断における β-カテニン免疫染色の有用性の検討：多施設共同研究）

Human Pathology　2019年掲載予定　32枚

（既に印刷公表したものについては、その方法及び年月日、未公表のものについては、公表の方法及び時期を記入すること）

副　論　文

題　目　　冊

（　同　上　）

参考論文

題　目　　冊

（　同　上　）